

家計調査報告〔二人以上の世帯〕

- 平成22年 6 月分速報 -

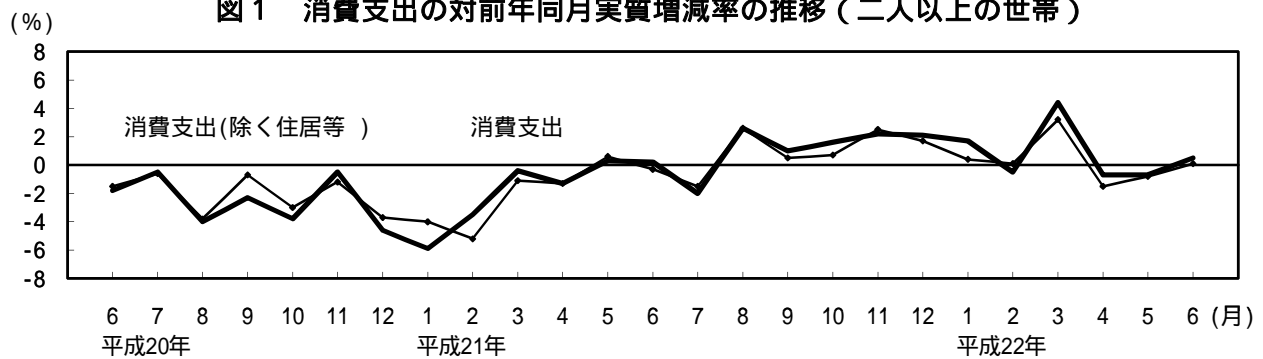
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり	276,494 円		
前年同月比	実質 0.5%の増加 名目 0.3%の減少	前月比(季節調整値)	実質 2.9%の増加
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 0.1%の増加 名目 0.7%の減少	前月比(季節調整値)	実質 2.1%の増加
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質 5.6%の増加 名目 4.8%の増加	前年同月比	実質 0.3%の増加 名目 0.5%の減少

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

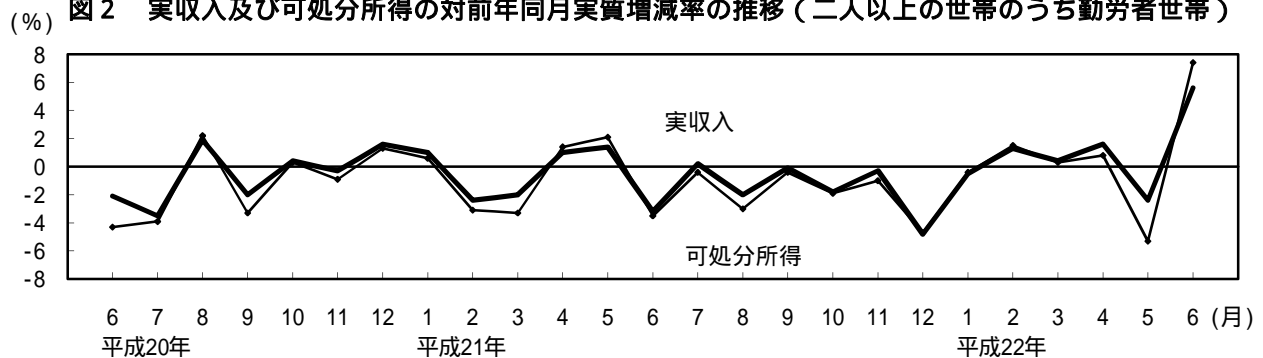
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成21年								平成22年					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
消費支出	0.2	-2.0	2.6	1.0	1.6	2.2	2.1	1.7	-0.5	4.4	-0.7	-0.7	0.5	
消費支出(除く住居等)	-0.3	-1.5	2.6	0.5	0.7	2.5	1.7	0.4	0.1	3.2	-1.5	-0.8	0.1	

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成21年								平成22年					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
実収入	-3.2	0.2	-2.0	-0.1	-1.8	-0.3	-4.8	-0.5	1.3	0.4	1.6	-2.4	5.6	
可処分所得	-3.5	-0.4	-3.0	-0.4	-1.9	-1.0	-4.7	-0.4	1.5	0.3	0.8	-5.3	7.4	
消費支出	-0.9	-1.6	1.2	0.6	0.6	0.1	0.1	1.5	-2.2	3.6	-2.3	-3.4	0.3	
平均消費性向*	1.4	-0.9	3.5	0.8	2.0	1.0	2.3	1.7	-2.8	3.2	-2.7	1.8	-3.5	

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成22年6月 - 二人以上の世帯）

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度 (%)	摘要	備考
		名目	実質			
消費支出	276,494	-0.3	0.5	0.5		3か月ぶりの実質増加
食料	65,087	-2.1	-2.0	-0.48	<減少> 外食,野菜・海藻など	3か月連続の実質減少
住居	20,561	8.2	8.9	0.61	<増加> 設備修繕・維持	2か月ぶりの実質増加
光熱・水道	19,135	0.5	-0.3	-0.02	<減少> 上下水道料	6か月ぶりの実質減少
家具・家事用品	10,746	2.4	7.7	0.29	<増加> 家庭用耐久財,家事雑貨など	2か月ぶりの実質増加
被服及び履物	11,514	-2.5	-0.9	-0.04	<減少> シャツ・セーター類など	4か月連続の実質減少
保健医療	12,288	-8.1	-8.1	-0.39	<減少> 保健医療サービス,保健医療用品・器具	2か月連続の実質減少
交通・通信	37,059	-3.0	-4.3	-0.60	<減少> 交通,通信など	2か月ぶりの実質減少
教育	7,471	-10.4	3.0	0.09	<増加> 補習教育など	3か月ぶりの実質増加
教養娯楽	31,084	6.7	8.2	0.86	<増加> 教養娯楽サービス,教養娯楽用耐久財	2か月連続の実質増加
その他の消費支出	61,549	0.3	(1.1)	(0.25)	<増加> こづかい,仕送り金など	7か月ぶりの増加

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中分類

品目

<増加項目>

実質寄与度

設備修繕・維持	[0.74]	外壁・塀等工事費,設備器具
教養娯楽サービス	[0.68]	外国パック旅行費, NHK放送受信料
教養娯楽用耐久財	[0.45]	テレビ, パーソナルコンピュータ
家庭用耐久財	[0.28]	エアコンディショナ, 電気冷蔵庫
諸雑費	[0.17]	信仰・祭祀費, 祭具・墓石

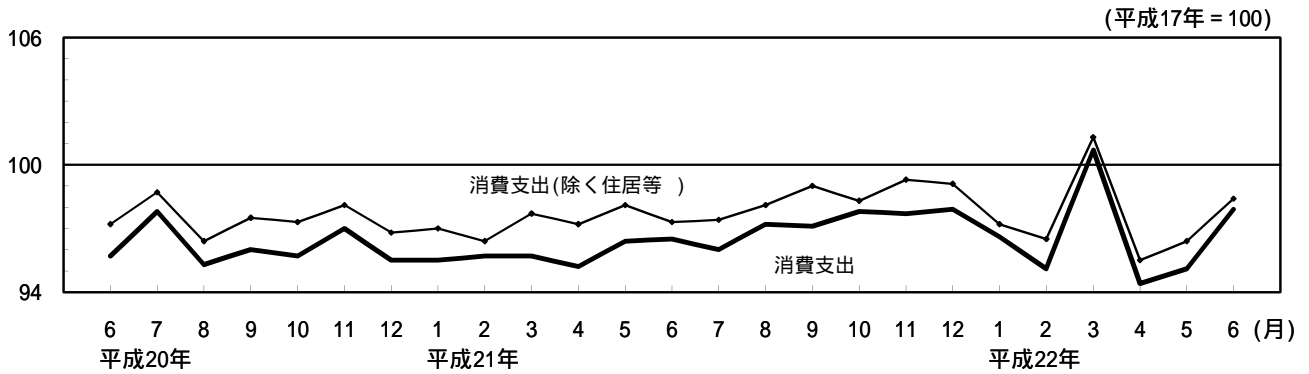
<減少項目>

保健医療サービス	[-0.52]	医科診療代, 歯科診療代
交通	[-0.33]	鉄道通勤定期代, 鉄道運賃
通信	[-0.22]	携帯電話通信料, 固定電話通信料
交際費	[-0.22]	住宅関係負担費, 贈与金
外食	[-0.19]	洋食, 飲酒代

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成21年							平成22年					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
消費支出	96.5	96.0	97.2	97.1	97.8	97.7	97.9	96.6	95.1	100.7	94.4	95.1	97.9
対前月変化率(%)	0.1	-0.5	1.3	-0.1	0.7	-0.1	0.2	-1.3	-1.6	5.9	-6.3	0.7	2.9
消費支出(除く住居等)	97.3	97.4	98.1	99.0	98.3	99.3	99.1	97.2	96.5	101.3	95.5	96.4	98.4
対前月変化率(%)	-0.8	0.1	0.7	0.9	-0.7	1.0	-0.2	-1.9	-0.7	5.0	-5.7	0.9	2.1

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成22年6月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備考
		名目	実質		
実収入	733,886	4.8	5.6	5.6	2か月ぶりの実質増加
世帯主収入	575,708	2.5	3.3	2.67	2か月ぶりの実質増加
定期収入	346,292	-2.6	-1.8	-0.93	2か月連続の実質減少
臨時収入・賞与	229,416	11.4	12.3	3.61	
配偶者の収入	81,263	7.2	8.1	0.88	5か月連続の実質増加
うち女性	79,708	6.2	7.1	0.76	5か月連続の実質増加
他の世帯員収入	12,855	19.0	20.0	0.31	2か月ぶりの実質増加
非消費支出	134,217	-2.2	-	-	3か月ぶりの減少
可処分所得	599,669	6.5	7.4	-	2か月ぶりの実質増加
消費支出	297,809	-0.5	0.3	-	3か月ぶりの実質増加
平均消費性向(%)	49.7	(前年同月)(ポイント差) 53.2 -3.5			季節調整値で見ると、71.0%で、前月に比べ、1.8ポイントの低下となった。